ヘルスリテラシーとアクセシビリティに関するアステラスのコミットメント

私たちのコミットメント

私たちは、誰もが健康に関する情報にアクセスし、理解し、活用できることが重要だと考えています。
しかし、健康に関する情報は、時に理解することが難しい場合があります。特に、病気や治療について不安を感じているときには、なおさらです。
わかりやすい情報は、自分の健康状態を理解し、選択肢を比較検討し、次の行動を判断する助けとなります。
アステラスは、そのための情報提供に取り組んでいます。これは、患者さんを中心に考える私たちの姿勢の一つです。

この取り組みについて

私たちは、患者さん向けの情報を、見つけやすく、理解しやすいものにするために取り組んでいます。
対象となるのは、治験に関する情報や患者さん向けの説明資料を含む、さまざまな情報や資料です。
また、聴覚や視覚、身体機能に制約のある方や、情報の理解に困難を感じる方にも利用しやすいものとなるよう配慮しています。

私たちが大切にしている基準

私たちは、プレインランゲージ（わかりやすい言葉で伝えること）と、ヘルスリテラシーの考え方に基づき、情報を作成しています。
これにより、情報を理解しやすくし、適切な行動につなげることを目指しています。
また、ウェブサイトなどのデジタルコンテンツについては、アクセシビリティに関する国際的な基準である「Web Content Accessibility Guidelines（WCAG）」への適合を目指しています。

より良い情報提供のために

ヘルスリテラシーに配慮した組織づくりは、一朝一夕に実現できるものではありません。私たちは継続的な改善に取り組んでいます。
まず、自社の情報や資料を見直しました。また、患者さんや患者支援団体の皆さまと対話し、情報利用における課題や障壁について理解を深めました。
その学びを活かし、企画や制作の初期段階から、わかりやすく、誰もが利用しやすい設計を取

り入れています。
現在、私たちは次のような取り組みを進めています。

- 社員向け研修やガイダンスの提供
- プレインランゲージの活用による情報の明確化
- ウェブサイトへのアクセシビリティ支援ツール「Recite Me」の導入
- 自動チェックツールと人の目の両方による資料の確認
- 利用者からのフィードバックを活用した改善

私たちは、ヘルスリテラシーとアクセシビリティを日々の仕事の一部として取り組んでいます。
私たちが目指しているのは、私たちが提供する情報が、患者さん一人ひとりに届き、理解を深め、役立つものとなることです。